

日塗工 整理No. (日塗工記入)	2016-55	労働災害状況調査表		
発生会社 事業所				
災害発生日時	2016年 5月 26日(木) 16時 30分 天候(晴れ) 温度(- °C)湿度(- %)			
災害区分	不休災害 休業災害(休業:△日)			
被 災 者	部門	製造		雇用形態 (正社員)、派遣、契約、その他()
	年齢	27 歳	性別: (男) 女	勤続年数 4か月 経験年数 4か月
	傷病名	右手中指第二関節付近切傷(8針縫合/全治15日の診断)		
	傷病部位	右手中指第二関節付近		
災 害 発 生 状 況	自動調色機への原色補充作業中、石油缶の天板部に付着した塗料を掻き出すため、石油缶の天板部分を三方切りし、天板を外部に開缶。ゴムヘラにて掻き出そうとした際に、誤って右手を天板部の淵に接触させてしまい受傷。		状況概略(写真orイラスト)	
			 <p>青い枠の部分に右手をぶつけてしまい、指を切傷した</p>	
	災害の型 ^{※1)}	6. 切れ、こすれ		作業の形態: (定常)、非定常、その他()
	起因物: 石油缶		特記事項	
原 因 分 類	1.人的要因(man)			
	保護具着用ルール、石油缶の三方切り禁止ルールが守られていなかった。			
	2.物に関する要因(machine)			
	-			
3.環境要因(media)				
-				
4.管理的要因(management)				
現場統括する作業統括リーダー、各フロアリーダーの安全管理不備。				
対 策	①工場長、現場統括リーダーにて安全意識を統一。現場への作業ルール順守の指示徹底。			
	②保護具の着用を職制による現場パトロールを実施し順守確認。			
	③石油缶開缶方法・禁止項目について教育。			
	④工場長、現場統括者との現場安全パトロールを強化。			
対策分類 ^{※2)} : 1-6教育、2-1マネジメント、2-4危険認識				

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)